

これがつなぎ名物

どろんこの祭典だ！

第4回どろんこバレーボール大会開催

宝くじは、豊かさ築くチカラ持ち。宝くじは、広く社会に役立てられています。



宝くじは、豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

当事業は、地域コミュニティの健全な発展を図ることを目的に、宝くじ普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行う『コミュニティ助成事業』の助成を受けて実施されたものです。



5月25日（日）、川内地区の田んぼをメインステージに「第4回つなぎどろんこバレーボール大会」が開催されました。この大会は地元特産品のPRや交流人口の増加による町の活性化を目的に、川内地区が中心となって実施しているものです。

今年は30チーム・約200人の参加があり、会場は大賑わい。参加者は童心にかえり、泥まみれになりながらも元気なプレーを披露しました。結果は本町から参加の「キューピーchan♥」チームが初優勝を飾りました。

町サッカー教室開講式及びサッカーゴールお披露目式が開催されました！

さあ、みんなでサッカーをしよう！



5月14日、町総合グラウンドで、サッカー教室開講式が開かれました。

これは、サッカーを通じて、青少年の健全育成等を図ろうと町サッカー教室実行委員会（委員長・林田久志さん）が主催しているもので、今年で3年目となります。また、この日は、町で購入したばかりのサッカーゴールのお披露目式も併せて行われ、齋藤教育長のPRによる始球式なども実施されました。

地域お土産品コンテスト最優秀賞受賞！あんさんく「甘奈津パイ」

→甘夏の風味豊かなしっとりしたスポンジケーキをサクサクのパイ生地で包みました。また、商品のネーミングやパッケージデザインも「津奈木」をモチーフにするなど、工夫が施されています。



九州新幹線や南九州西回り自動車道の開通を前に、地元素材をいかした加工品を開発し地域のPRに役立てようと、県芦北地域振興局などが主催した「水俣芦北地域お土産品コンテスト」において、本町の「お菓子の国 あんさんく（店長・長友浩典さん）」が出品した甘夏を使ったお菓子「甘奈津パイ」が、見事、最優秀賞を受賞しました。